

News Release

2/12 千葉県柏市に“ゆったり・安心”の 家族葬ホールオープン

「ファミリー柏駅東口ホール」2/26(金)～28(日)にはお得なキャンペーンも

株式会社家族葬のファミリー（本社：東京都港区、代表取締役：中道康彰）は、グループ累計94店舗目となる家族葬ホール「家族葬のファミリー柏駅東口ホール（千葉県柏市）」を2021年2月12日（金）にオープンします。柏市に3店舗目の出店です。

近年のお葬式で、千葉県内でも急速に普及している「家族葬」の専用葬儀場です。当社は、家族葬を専門に手掛けて21年目の葬儀社であり、新ホールは県内17店舗目、柏市内では3店舗目の直営施設となります。柏駅の近くにお住まいの皆さまを既存の西口ホールに加え、東口からもサポートいたします。柏エリアへの出店を拡大し、“地域いちばんの家族葬”を提供して参ります。

また、2月26日（金）～28日（日）には、オープニングキャンペーンを行います。



オープニングキャンペーンで見学相談会を開催します。取材をご希望の方は広報事務局までお問い合わせください。

■ 3日間オープニングキャンペーン

近隣にお住まいの皆さまへ「はじめまして」のご挨拶を兼ねたオープニングキャンペーンを2月26日～28日に開催します。ご予約不要でどなたでもご参加いただけます。（10時～16時）

キャンペーン中は式場の見学やお葬式のご相談、お見積りのご提示など、お客様のご希望に合わせて対応いたします。見学者にはGODIVAクッキーアソートメントをプレゼントいたします。

■ ゆったりした空間で会葬者の距離感も安心「1日1組・貸切」のセレモニーホール

「家族葬のファミリー柏駅東口ホール」は、JR常磐線「柏駅」から徒歩12分、車で5分に位置し、16号線や6号線などの主要道路からも近く、遠方からのアクセスも至便。バス停からも近く、バスの本数が多いルート上にありますので、公共交通機関を使ってのご利用にも適しています。

家族葬ホールといえば小規模な印象がありますが、当ホールの特徴は「広さと自在性」です。1階にはご家族10名以下のお別れにちょうど良くくつろげるリビング葬式場があります。また、2階には会葬者が40名ほど受け入れられる大式場も備えています。どちらかを選択したり、両方を活用したりと用途を選べる自在性に富んでいます。コロナ禍で、少ない人数でも会葬者同士のソーシャルディスタンスを保ちたいというニーズにも合致します。また、直営の全ホールに共通する「1日1組・貸切」のコンセプトは、今日の“緊急事態”下で参列者の安全を第一に考える喪主様に支持されています。

内装はご遺族の心理負担を軽減するものを熟考。グレイッシュカラーを基調に、木調や石調など日本人が潜在的に安らぎを感じるナチュラルテイストをポイントに採用しました。エントランスは広めのピロティで、雨の日の参列者にも気兼ねなく対応できます。故人様の生前のお姿や思い出の品などが幅広く展示できるホールスペースがあり、困難な状況下でも、ご家族や親しいご友人様と一緒に心ゆくまで最後のひとときをお過ごしいただけます。

■ 自宅葬から一般葬、そして家族葬へ。葬儀の形は常に社会の変化を映し出してきた

葬儀の形はその時々世相や家族のあり方を映しながら、進化を続けています。戦後主流であった自宅葬は一般葬に置き換わり、現在は家族葬へのシフトが進んでいます。(下表参照)

◇ 葬儀形式の変遷、その時代背景

時代	主流の葬儀形式	葬儀の概要と時代背景
戦後～昭和中期	自宅葬	通夜・葬儀・告別式を含めて、自宅で行うお葬式。場合によっては寝ずに儀式の全てを取り仕切るため、遺族の負担が大きい。一億総中流化・核家族化・女性の社会進出などで激減。
昭和後期～平成	一般葬	専用の葬祭場で行われ、多くの参列者が訪れるお葬式。産業構造の変化や都市部への人口流入が進み、葬儀には親類縁者・近隣住民のみでなく、会社関係者などが多く参列するように。それに合わせて大規模な葬祭会館も全国に数多く建設された。
平成終盤～令和	家族葬	家族と親しい人で行う比較的小規模で自由度の高いお葬式。平均寿命の伸長等を背景に都心部を中心に広がっていたが、新型コロナウイルス感染症の大流行により、全国的に普及が加速。

大切な家族を長らく暮らした愛着のある場所から旅立たせてあげたい。しかし、昔ながらの自宅葬は家族等の負担が大きく難しい……。老老介護ならぬ“老老葬儀”も増える中、生活圏内における手頃な家族葬ホールの存在は、地域住民の安心感につながるものと考えます。家族葬のファミリーは、柏市に所縁のある方々の旅立ちをお手伝いし、最期まで安心して暮らせる街づくりに貢献してまいります。

■ 高齢化が進む千葉県・柏市のエリア内事情 75歳以上人口は4倍近くに

千葉県柏市における75歳以上の後期高齢者人口は12.8%（全国平均：14.7%）と、20年前の13,401人から54,557人へ約4倍に増加しています（当社調べ）。増えつつあるご高齢の皆様をサポートし、よりお近くで地域に密着したご葬儀を執り行うために、柏市への3店舗目の出店を決めました。柏駅東口ホールの近くには柏駅西口ホールや柏十余二ホール、隣接の流山ホールがあり、いざという時の選択枝が4つに増えます。この東葛エリア（柏・松戸方面）9店舗体制、京葉エリア（船橋・八千代方面）も8店舗を構えて、千葉県内でのファミリーのネットワークをさらに拡大・強化していく計画です。

参考：千葉県HP 千葉県年齢別・町丁字別人口令和2年度[2020年（令和2年）4月1日現在]

<https://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/toukeidata/nenreibetsu/>

■ 店舗概要

店舗名 : 家族葬のファミリー柏駅東口ホール

オープン日 : 2021年2月12日（金）

住所 : 千葉県柏市東1丁目2-12

アクセス : JR常磐線「柏駅」東口から
徒歩12分・車で約5分
東武バス「学園入口」バス停
から徒歩3分

駐車場 : 20台

建物構造 : 鉄骨造地上2階建

敷地面積 : 1124.55㎡

建築面積 : 319.97㎡

施設内容 : ホール1階10席・2階40席、
会食36席、遺族控室、安置室など

電話番号 : 0120-365-024



■ 家族葬の専門葬儀社として設立 21 年目。2020 年 3 月に親会社（持株会社）が上場。

家族葬のファミリーは、2000 年に第 1 号の家族葬ホールを出店し、昨年設立 20 周年を迎えました。当初から「家族葬」をブランド化し、家族の絆が深まるご葬儀を提供し続けています。直営ホールのみならず、全国にある 1,000 箇所の斎場で 10 万件以上のご葬儀実績があります。

直営ホールは、1 号店の出店から現在（2021 年 1 月末）までに撤退した店舗はありません。これにより、顧客への葬儀サービスの安定供給と地域雇用に寄与しています。

事業の成長力を認められ、昨年 3 月には親会社（持株会社）の「きずなホールディングス」が東証マザーズに上場しました。7,000 社以上あるとされる葬儀社で 5 社目の上場企業です。

将来的には、47 都道府県への出店と葬儀サービスの提供を目指しています。

■会社概要

株式会社家族葬のファミリー

- 【設立】 2000 年 7 月
- 【代表】 代表取締役 中道 康彰
- 【住所】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【連絡先】 TEL 03-5427-6431（代表）／FAX 03-5427-6433（代表）
- 【従業員】 469 名（2021 年 2 月 1 日時点）
- 【資本金】 100 百万円
- 【売上高】 7,875 百万円（2020 年 5 月期 日本基準）
- 【事業内容】 ・葬儀葬祭に関する一切の業務
・フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開
・「お葬式を家族のものに」のスローガンのもと、
1 日 1 組限定の「家族葬のファミリー」及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供
・これまでの葬儀の価値観にない「家族の意向を汲んだ、家族のための家族葬」を提供
- 【URL】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

株式会社きずなホールディングス

- 【設立】 2017 年 6 月
- 【代表】 代表取締役社長 兼 グループ CEO 中道 康彰
- 【住所】 東京都港区芝 4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル 7 階
- 【連絡先】 TEL 03-5427-6432
- 【従業員】 540 名（グループ社員数、2021 年 2 月 1 日時点）
- 【資本金】 153 百万円
- 【証券コード】 東京証券取引所マザーズ市場 7086
- 【売上高】 7,676 百万円（グループ連結、2020 年 5 月期 IFRS 基準）
- 【事業内容】 ・グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理
・葬儀葬祭に関する一切の業務
- 【URL】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

家族葬のファミリー 広報事務局

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 E-mail : pr@netamoto.co.jp

担当 : 小室（携帯 : 090-5537-8309）、杉村（携帯 : 070-1389-0175）